

第 54 回 （令和 6 年度第 3 回）神奈川支部定例幹事会

議事録

日 時：令和 6 年（2024 年）8 月 7 日（水）18 時 00 分～20 時 00 分
会 場：横浜市社会福祉センター小会議室 901、Zoom（TV 会議）併用
参 加 者（17 名）：順不同、敬称略、以下同様
立花、小倉、沼上、今村、堀田、古市、神川、渡井、大高(対面:9 名)
岸田、山田、西村、福田、斉藤、細谷、須々田(Zoom:7 名)
欠席:高橋、野島(2 名)
担当者：議長・今村、議事録・小倉

第 54 回幹事会資料リスト

- 【資料 54-1】 第 53 回幹事会議事録（案）.pdf
- 【資料 54-2】 2024 年度第 2 回幹事会_議事 240710.pdf
- 【資料 54-3】 審査部会の立ち上げ案.pdf
- 【資料 54-4】 ★★賛助会員ご入会のご案内(240710 以降案内板).pdf
- 【資料 54-5】 神奈川支部_最近の活動状況報告 240705.pdf
- 【資料 54-6】 神奈川支部第 8 回総会開催報告.pdf
- 【資料 54-7】 総務委員会活動報告
- 【資料 54-8】 横浜市保土ヶ谷区役所 訪問メモ
- 【資料 54-9】 多摩川の会
- 【資料 54-10】 支部幹事会技術委員会報告 240807.pdf
- 【資料 54-11】 宅地地盤相談室報告_第 54 回幹事会 240807.pdf
- 【資料 54-12】 市民相談の課題と対応方向(案)240807.pdf
- 【資料 54-13】 支部幹事会開催時間アンケート結果.pdf
- 【資料 54-14】 事務局会計報告.pdf
- 【資料 54-15】 第 4 回支部設立準備会議事録.pdf
- 【資料 54-16】 準備検討スケジュール_進捗状況.pdf

【確認事項】

1. 第 53 回幹事会議事録（案）の確認（5分）：今村【資料 53-1】
 - ・今村幹事から議事録（案）の説明が行われた。修正意見はなく、最終の議事録として承認された。

【報告／審議事項】

2. 判定士会本部動向・神奈川支部最近の活動報告（20分）
 - 1)2024 年度第 2 回本部幹事会（7/10 議事録）：立花【資料 54-2】【資料 54-3】
【資料 54-4】
 - ・大規模盛土に関して、審査部会の設立について説明があった。
 - ・【資料 54-3】の契約・体制（案）をもちい、特に説明、また、賛助会員入会の案内【54-4】のご案内についても説明がされ、所属企業にも声掛けを行って欲しいと要望あり。
 - ・特に、申請事業者及び賛助会員には利害関係が無いこと、審査員の誓約書、管理技術者が地盤品質判定士及び地盤品質判定士補の資格を有する事が原則とされている事を説明した。
 - ・山田幹事より、宅地造成の申請の際にも地盤品質判定士及び地盤品質判定士補の資格が利用できる方法も検討して欲しいと要望あり。
 - 2)神奈川支部活動報告：立花【資料 54-5】
 - ・本部において神奈川支部の活動に関して報告を行った。
 - 3)第 8 回神奈川支部総会報告：立花【資料 54-6】
 - ・本部において総会の報告を行った。
3. 神奈川支部関連
 - 1) 総務委員会からの報告と審議（15分）
 - ・活動報告：福田【資料 54-7】
 - ・港北区役所：9/13・14 実施、8 月中旬頃公募予定と説明あり。
 - ・保土ヶ谷区役所：11/20 は普段異なる時間帯で実施予定と説明あり。
 - ・西区役所：現在請求中で、概ね公表であったと説明あり。
 - ・戸塚区役所：開催形式は協議中。
 - ・横浜市建築局：回数が多いため、相談員の協力をお願いしたい。
 - ・川崎市まちづくり局：相談会を 4 回実施こちらも相談員の協力を要望
また、職員向け研修会は講習会及び現地踏査の予定で、こちらも協力を要望。
 - ・多摩川の会：福田【資料 54-9】
 - ・令和元年台風 19 号の多摩川の事象を契機に発足した会で、川崎市様よりのご紹介。
 - ・10/20（日）に 1 時間から 1 時間半程度（予定）の講師派遣要望がある。

2) 技術委員会からの報告と審議(10分)

- ・技術委員会報告 : 沼上【資料 54-10】
 - ・8/1 に ZOOM にて支部技術委員会を開催。
 - ・八王子川口地区造成工事見学会について、8/27（月）までに、支部会員あてにはメールで募集。こちら今村事務局長にお願いをした。
 - ・宅地相談案件データベースに関して情報収集を実施。
伊東本部広報委員長及びアサヒ地水探査様にヒアリングを行い、その結果に関して説明あり。
 - ・行政職員技術交流はなし。
 - ・防災/環境関連団体・市民交流に関しては、山田幹事より企画書の提出あり。今後協議。

3) 宅地地盤相談室からの報告と審議：(25分)

- ・宅地地盤相談室報告 : 立花、堀田【資料 54-11】
 - ・2024年度の7月末段階での相談案件数53件であった。と説明あり。
 - ・行政による市民相談会への誘導などもあり、滞留案件が少ない。
 - ・堀田幹事より第9回相談事例勉強会（8/10実施）について説明あり。

- ・市民相談の課題と対応方向（案） : 立花【資料 54-12】
 - ・立花支部長より『宅地地盤相談室の課題と対応方向』に関して、現状・問題点・課題・対応方向・マニュアルへの反映【資料 54-12】に関して詳細な説明がされた。
 - ・相談室専任メンバーで会議を実施。
 - ・これらを踏まえ、相談員マニュアルについては2024.9を目途に改訂。

4) 支部事務局からの報告と審議(15分)

- ・支部幹事会開催時間アンケート結果 : 今村【資料 54-13】
 - ・時間に関しては、15時から18時を希望した人は8人と最も多く、今まで通りの希望は5人であった。また、希望曜日は火曜日と水曜日は多い。
 - ・特に時間に関しては、継続して検討を行う。
 - ・大高幹事より、会議室に関しては、借りる事が可能な施設があると説明があり。
- ・事務局会計報告 : 今村【資料 54-14】
 - ・会計報告があり。

4. 関東支部設立準備会に関わる報告(15分)

1)第4回支部設立準備会議事録 : 立花【資料54-15】

- ・各県で判定士の人数に違いが大きい。
- ・神奈川支部を関東支部の下に入れることに関しては議論が必要である。

2)準備検討スケジュール_進捗状況 : 立花【資料54-16】

立花支部長より進捗状況に関して説明があった。

5. その他 計 120分 18:00分終了

- ・山田幹事より地盤工学会発表会で、知り合った外国の若手研究者（話すことは可能だが、書くことは難しい可能性あり）で、地盤判定士に興味がある方がいる。地盤品質判定士の受験資格はあるが、ハードルが高い。何らかの形で活動を見せるなどの機会を設けられないかとの問題提起があり。
- ・様々な議論があった。後日のメール審議の結果、判定士会の規約および仕組みからはすぐに何らかの形で加わっていただくことは難しく、次年度にはなるが、択一式で比較的取得の容易な「判定士補」の受験を推奨し、個人レベルで支援する方向で回答することになった。

1) 次回幹事会予定：2024年10月9日（水） 担当者：議長・小倉、議事録：岸田